



2020年4月28日

各 位

会 社 名 野崎印刷紙業株式会社
代表者名 代表取締役社長 野崎 隆男
(コード番号：7919、東証第2部)
問合せ先 常務取締役 夏苺 崇
(TEL. 075-441-6965)

特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩し
並びに通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期決算におきまして、特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しを行うとともに、2020年3月期通期業績予想値(2019年10月30日公表)と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社の保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性等を検討した結果、収益性の低下した事業用資産について減損処理を行い、減損損失433百万円を特別損失として計上いたします。

2. 繰延税金資産の取り崩し

2020年3月期の実績及び今後の業績動向を総合的に勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額175百万円を計上いたします。

3. 通期連結業績予想値と実績値の差異について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,200	百万円 30	百万円 35	百万円 △75	円 銭 △4.36
今回発表実績(B)	14,804	36	46	△616	△35.91
増減額(B-A)	△395	6	11	△541	
増減率(%)	△2.6	22.8	32.9	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	15,179	138	147	△48	△2.86

(2) 差異の理由

決算確定の結果、売上高につきましては受注環境の厳しい状況が続き、前回予想値を下回りました。営業利益、経常利益につきましては、経費削減に努めた結果、前回予想値を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記減損損失の計上や繰延税金資産を取り崩したことなどにより、前回予想値を大幅に下回る結果となりました。

以 上